



荒川区国際交流協会 事務局だより

2019年
10月号

2019年10月9日発行

編集・発行 荒川区国際交流協会事務局（荒川区役所3階）

〒116-8501 東京都荒川区荒川2-2-3 荒川区役所地域文化スポーツ部 文化交流推進課内

HP <http://www.arakawa-kokusai.com>

E-mail: kokusai@city.arakawa.tokyo.jp Tel: 3802-3798 Fax: 3802-4769

事業予定



～日本語教室・日本語サロン2学期がスタート～

9月3日（火）から日本語教室の2学期がスタートしました。1学期に引き続き、多くの受講生のご参加により昼教室・夜教室ともに楽しい授業や交流が始まりました。また、夏休み期間中に実施した日本語教室ボランティア養成講座受講の皆様も加わりました。サロンについては、それぞれの日程ですでに2学期が始まっています。この事業にご協力をいただいている日本語教室の先生、およびボランティアの皆さまに感謝いたします。

令和元年9月1日時点の荒川区の外国人人口は19,167人で、全人口の約8.8%を占め、その割合は年々高くなっており、国際交流の需要も高まっています。皆さまの活動は、荒川区在住の外国の方が地域に溶け込むきっかけとなっています。2学期もどうぞ宜しくお願いいたします。

～音楽の都ウィーンの風を感じて～第7回日墺親善ハープリサイタル

オーストリア国内外で高い評価を受け、オーケストラやラジオなどでも活躍する若手ハープ奏者、ゾフィー・シュタイナーさんをお招きし、ハープ演奏をお届けします。誰もが知っている曲や、クリスマスの時期にピッタリな曲も演奏していただく予定です。身近な場所で、本格的なクラシック音楽を聴くことができる絶好の機会です！

ゾフィーさんは日本の在住経験もあるので、曲の合間のトークにもどうぞご期待ください。

日時 12月17日（土）
（18時30分開場 19時開演）

会場 日暮里サニーホール

曲目 現在調整中ですが皆様になじみのある曲も演奏していただく予定です

入場料 一般2,000円
ペア・チケット（一般2枚）3,000円
大学生以下・荒川区国際交流協会賛助会員1,000円
ACC友の会会員1,800円

※チケットは10月15日より協会窓口、ACC等で販売致します。

※2019年は日墺友好150周年であることを記念して、当日はオーストリアのグッズが当たる抽選と物販を実施する予定です。



ゾフィー・シュタイナーさん



日墺友好150周年のロゴ

ウィーン派遣 高校生による報告



派遣生リーダー
藤田さん
(高校1年生)

しばらく海外に行く機会がなく、コミュニケーションを図る言語が英語である環境に身を置いたこともなかったので不安もありましたが、周りの元気の良い派遣生や温厚なホストファミリーのおかげで、思い出たくさんの楽しい経験になりました。更に、今回の経験は、将来の夢である中学校及び高校の英語教員になるためにも、英語に慣れ親しんだことや学校の勉強にも役立ったと感じています。

経験としては、派遣・受入期間中に「文化の違い」を実感しました。具体的には、公衆トイレを使用する際の金銭支払の必要の有無や道の通行ルールの違いや髪を洗う頻度の違いです。加えて、両国の派遣生がお互いに手遊びを教え合う「文化の伝承」もしました。そして、研究テーマである「音楽」に関しては、実際にシェーブルン宮殿に行って、内装・外装の広さや優雅さを目にし、昔、いかに音楽団がハプスブルク家に強い支援を受けていたことが分かったり、実際にウィーンの街並みを散策して数々の銅像を発見したことで、”ウィーンの街と音楽の関係の深さ”が分かったりしました。日本でのさよならパーティーでは、ドミニクと別れなければならぬ寂しさから号泣してしまいました。その時に、「今回の国際交流は本当に楽しかった」と実感しました。本当に最高の経験でした。



野口さん
(高校2年生)

4人家族のコンテュレク家のお陰で、充実した十日間を送ることが出来ました。優しいお父さんは仕事の時間を調整し、長い時間一緒に過ごしてくれました。私のペアのシャンタルは、テンションが上がると早口になりジェスチャーが増えます。彼女は感情表現が豊かで、私もいつの間にか笑顔になっていました。

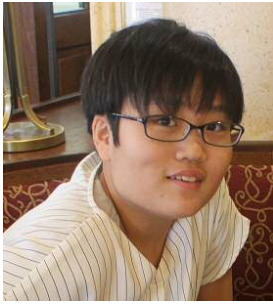
ホストファミリーは毎日、サプライズをしてくれました。プラター公園の遊園地やドナウ川でのボート、ポーリング、ハードロックカフェなどです。中でもオーブナーが印象的でした。大音量の音楽と激し過ぎる風と共に、夜のライトアップされた市内を案内してもらいました。昼間とは違った雰囲気でした。彼らはウィーンを十分に理解していて、丁寧に歴史などを伝えてくれました。私は今回の派遣で、素晴らしい方々に恵まれました。この先、何十年も交流を持てるように連絡を取り続けたいです。そして、今後もこのような機会があれば積極的に参加し自分の可能性を広げたいです。



丸山さん
(高校2年生)

ウィーンでは優しいホストファミリーと仲の良い日本人メンバーのお陰で本当に素敵な生活を送る事が出来ました。今回のウィーンの高校生は14歳や15歳など年下が多く、みんなとてもパワフルでした。メンバー全員で、鬼ごっこや、それぞれの国の手遊びをしました。日本の遊び、オーストリアの遊びをみんなでする事でお互いの文化を学ぶことが出来ると同時に仲良くなる事もできました。また、単なる観光では行けないような大使館や、国連にも行きました。そこでは、自分の視野を日本だけではなく、世界に向けた事の大切さを学ぶことができました。

ウィーンの街並みはとても綺麗でした。東京よりも人が少なく、ゆったりと時間が流れている印象でした。街中で路上ライブをしている人がいれば、多くの人が足を止めてみんなで合唱していたり、踊ったりしていました。音楽の都と言われるだけあり、音楽がとても愛されていました。



濱井さん
(高校1年生)

私は、初めて英語だけで過ごすことにとっても不安がありました。しかし、初日にお母さんとセリンが笑顔で迎えてくれて、たくさん話しかけてくれたのでとても安心して充実した10日間を過ごすことができました。

日常生活では、エアコンがないので寝苦しい夜もありました。ただ、7.8月にエアコンがなく生活できるウィーンの気候をとっても気に入りました。ウィーンではたくさんのことを経験し、いい思い出ができました。レストランに行った時に、日本の写真付きのメニューと違い、ウィーンのレストランのメニューがひたすら文字だけで、メニューを選ぶのは一苦労しました。セリンは大まかに食べたいものを聞き、メニューを検索して写真を見せてもらい、注文しました。私が興味を持っていた、ヨーロッパの街並みは想像より綺麗で美しかったです。日本とは違うところがたくさんあり、自分にとって新たな出会いと経験になりました。この身で異文化を経験できて貴重な日々を過ごすことができました。



登さん
(高校2年生)

今回この派遣事業に参加できて本当に良かったです。

特に楽しかった事はホストファミリーと過ごした日々です。ホストファミリーと一緒にガーデン・遊園地・ドナウ川・博物館・ショッピングなどに行きました。

あまり川を泳ぐ習慣が無いのでどんな感じが想像が出来ませんでしたが、泳いでみると凄く楽しくて泳ぎながら見るウィーンの景色がものすごく綺麗でした。

特に幸せだった時間は誕生日パーティーです。ホストファザーの経営しているオペラ座の目の前にあるステーキ屋さんでお祝いしてもらえた事が17年間生きて最高の1日でした。

一番良い経験になったのは最終日のショッピングです。

ペアのアンナが買いたい物があり、「一人でお買い物してきて」と言われた時はものすごく心配でしたがやってみると凄く楽しくて最終的には洋服と友達の誕生日プレゼントとアイスを買う事が出来ました。



金田さん
(高校1年生)

ウィーン派遣研修では、ホストファミリーと良い関係を気づくことが不安でしたが、和気藹々としたヒルシュア一家に受け入れていただいたおかげで、有意義な10日間を過ごすことができました。休日には、ホストファミリーと地元のお祭りに参加しました。そこでは、オーストリアの伝統的な食べ物を食べることが出来たため、食文化を体験することが出来ました。また、平日にはウィーンの様々な名所へ行き、ハプスブルク家についてなど、オーストリアの歴史を学ぶことが出来ました。

オーストリアの高校生を受け入れた際には、美味しい日本料理を振る舞い、東京の名所へ一緒に行くなどして、また日本に來たいと思ってもらえるように努力しました。また、美術館やテーマパークへ行ったり、日本の遊びをしたりなど、交流を深めることが出来ました。

両日程で、オーストリアという国のことだけではなく、日本の知らなかった良い所を知るきっかけにもなりました。この経験を今後の活動に活かしていこうと思います。

国際交流サロン 茶道教室



日本文化を通して、国際交流しましょう！おいしいお茶と季節のお菓子を楽しみましょう。

- 日時** 11月8日（金）、2月7日（金） 午前10時30分～正午
費用 500円（外国出身者300円）
場所 アクト21（荒川区東尾久5丁目9-3）3階和室
対象 区内在住・在勤・在学者（日本人・初心者の方でも参加いただけます）
申込 メールまたは電話で、開催日3日前までに、荒川区国際交流協会事務局へ



地域活動サロンふらっと・フラット共催事業：地域活動入門講座 外国語が話せなくても大丈夫！災害のときも「やさしい日本語」で伝える

「やさしい日本語」とは、普通の日本語よりも簡単で、外国人もわかりやすい日本語のことです。「やさしい日本語」を使い、外国語を使わなくてもコミュニケーションをとるポイントを学びます。

- 日時** 11月6日（水）午後6時30分～8時30分 **費用** 無料
場所 生涯学習センター（荒川3丁目49-1）1階 第1会議室
対象 地域活動に関心のある方30名（応募多数の際は抽選）
講師 岩田一成 氏（聖心女子大文学部日本語日本文学科准教授）
申込 10月30日（水）までに地域活動サロンふらっと・フラットへ TEL 03-3891-8571

事業報告



第2回華道教室を実施しました



9月5日（木）アクト21での華道教室に10名が参加しました。華道講師の松岡はるみ先生とアシスタントの関口師範とともに、アットホームな雰囲気の中で、ケイトウ（鶏頭）など、秋の花を使いながらアレンジメントを楽しみました。華道教室は荒川区在住・在勤・在学であれば、国籍を問わずご参加いただけます。区内で国際交流をしてみたい方に大変おすすめです。



同じ花の組み合わせでも、それぞれ個性のある作品が出来上がりました



制作中は皆集中して、いつも無言になります

事務局だよりをe-mailで配信します！ ぜひ、ご利用ください！

メール配信の方には、事務局だよりをカラーでご覧いただけます。是非ご登録ください。詳しくは事務局へご連絡ください。
e-mail : kokusai@city.arakawa.tokyo.jp

編集後記

9月に夏休みをいただき、シアトルへ行ってきました。シアトルマリナーズでは、以前より多くの日本人選手が活躍してきましたが、滞在中に菊地雄星投手の登板があり観戦してきました。クラッカー・ジャック（キャラメル味のポップコーンとピーナッツの菓子）をつまみながら、7回の裏に観客全員で起立して“Take Me Out to the Ball Game”（「私を野球に連れてって」）を歌ったことは、米国ならではの良い体験となりました。（安藤）